

白河らんだより



発行/白河市立図書館 道場小路 96-5
0248-23-3250

vol. 124

Twitter、Facebook (@shirakawalibran)もやっています

お知らせ

＜令和4年度郷土講演会を開催しました＞

10月23日(日)に、千葉大学大学院教授の見城悌治(けんじょう ていじ)氏をお招きし、郷土講演会「近代日本の松平定信顕彰と渋沢栄一の役割」を開催しました。講演は、南湖神社についてのお話など、白河の歴史にも深く関わる充実の内容で、盛況のうちに幕を閉じました。



こんにちは館長です

新米の季節になりました。先日、小学校1年生の図書館見学で「館長です。好きなものは新米です」と自己紹介したところ、児童の一人が「新米、私も好き！白河のお米美味しいよね」と絶妙な返しの一言で、みんなが盛り上がりました。家で新米を食べるたびに1年生の楽しそうな顔を思い出します。

しろくん日記

〇月 △日 むしのね

しろくんなのさ！

なんだか一人になりたいくて、ソロキャンプをしてみたよ。

みんなでワイワイするのも

楽しいけど、自分のペースでゆったり自然を

楽しむのもまたオツだねえ。焚き火をぼーっと

眺めている時間…はぁ…いやされるのさ〜。



今月の1枚(複製絵画)

『彩雨 [絵画]』川合玉堂 (A/カウ)

紀元二千六百年奉祝美術展に出品され、文化勲章・朝日賞を受賞した作品です。弟子と奥多摩で写生を行った際に出合った風景と、群馬県四万温泉で紅葉を写生したものを基にこの絵は生まれました。玉堂は線と色彩の融合を目指し、自然とそこに住む人々の営みを描きました。

しとしとと降る雨の音、笕と水車の水の音、画面下にいる人物のおしゃべりしている声など様々な音が心地よく聞こえてくるかのような1枚です。

参考：『川合玉堂の世界』(721.9/カ)、『現代日本の美術第1巻 愛蔵普及版』(708/ケ/1)

※複製絵画の貸出ができます。貸出中の場合は予約ができます。



図書館勝手にランキング!

今月のテーマ「環境」

今月はいろいろな「環境」の本をご紹介します!

1 『学びを支える保育環境づくり』

高山 静子 // 著 (376.11/タ)

2 『福祉住環境コーディネーター用語辞典 改訂版』

福祉住環境用語研究会 // 編 (369.03/フ)

3 『子どもの「やりたい!」が発揮される保育環境』

学研プラス // 編 (376.11/コ)

4 『知れば知るほど面白い環境の雑学』

佐々木 進市 // 著 (519/サ)

5 『新・よくわかるISO環境法 改訂第6版』

鈴木 敏央 // 著 (519.12/ス)

※順位は所蔵状態によって変動しますのでご了承ください。
勝手にランキング委員会調べ(2022.10)

おすすめの1冊

『水中の哲学者たち』永井 玲衣

晶文社 2021 (104/ナ/ティーンズ)

哲学研究者の著者は、学校や企業において「哲学対話」というイベントのファシリテーターとして活躍しています。素朴な疑問(便は自分の一部なのか?など)を

入口に、参加者同士の対話を重ねて、

哲学を紹介・実践しています。本書は、著者が関わった過去の対話を中心にまとめられています。対話を繰り返して、子どもたちが静かに海の中へ潜るように、息を詰めて深く考えていく様子は、検索窓からすぐに正解を得ようとする大人(私!)にこそ読んでほしい一場面です。



テーマ展示

◎一般(2階サービスデスク前)

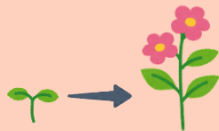
「疲れに癒しを」

日々の家事、育児、介護、仕事に学校、病気療養など本当にお疲れ様です。今月は11月23日の勤労感謝の日になんで、疲れを癒してくれそうな本を集めてみました。皆さんの一番の癒しはなんですか？



◎児童

「くるくる七変化(しちへんげ)」



「七変化」とは、いろいろ変わる事。おたまじゃくしからかえるのように、成長するとガラッと姿の変わる生き物や、理科の実験・楽しい工作など“姿や形が変わる”をテーマに本を集めました。ほかに“忍者”の本や人や植物の成長の本もあります。

ミニミニおはなし会 を開催します！

日時：11月3日(木)・12日(土)・17日(木)・26日(土)
15:00～15:15

会場：市立図書館 多目的ホール

対象：3才～小学校低学年向け

※ちびっこおはなしのくに(0～2歳向け)、おはなし会(3歳～小学校低学年向け)は当面の間中止とさせていただきます。



上映会

大人向け

「ジェイン・エア」(D778.2/シ)

原作 // シャーロット・ブロンテ

監督 // フランコ・ゼフィレリ

出演 // ウィリアム・ハート シャーロット・ゲンズブール

幼くして両親を亡くしたジェイン・エアは、孤児のための慈善寄宿学校に送られる。不遇な環境で育ちながらも障害を乗り越え、真実の愛に生きる姿を描いた作品。

5日(土) 13:30～15:20

16日(水) 13:30～15:20

◎子ども向け

「ねずみくんのチョコッキ 2 またまた！ねずみくんのチョコッキ 他5話」



(D778.3/ネ)

赤いチョコッキがじまんのねずみくんと、ゆかいなななまたちのおはなし。「またまた！ねずみくんのチョコッキ」をはじめに、6話のおはなしがあります。

19日(土) 13:30～14:10

おはなし会に参加される方へ

マスク着用、手指の消毒をお願いします。入場前に検温を行います。ご自宅でも検温のうえ、発熱や咳の症状がある方、体調不良の方の入場はご遠慮ください。会場内は窓開けなどの換気を随時行います。状況によっては中止の場合もあります。

11月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

開館時間

火～金	10:00～20:00
土・日・祝	9:30～18:00
月・第一水曜	休館



休館日



ミニミニおはなし会



大人向け上映会



子ども向け上映会

～りぶらん雑記～

「じゃっかし棒持ってきて！」——里芋収穫の手伝いをした時のことです。「ジャッカシボー？」と首をかしげる私に、「あーもう！わかんないの？」と、もどかし気に自ら取りに行ってくれたおじさんが見せてくれたのは、竹刀くらいの太さと長さで、先がいくつかに枝分かれしている木の棒でした。タライに泥のついた里芋を入れ、棒の枝分かれしている部分を突っ込み、車のハンドルの様に左右に回して、「ジャッカシジャッカシ」と洗うのだとか。なんと愉快的なネーミングでしょう！思わず和んだひと時でした。